

## 令和5年度 青葉区福祉保健活動拠点事業実績評価の実施について

### 1 目的

福祉保健活動拠点（以下、拠点）における事業水準の維持向上を図ることを目的として、平成28年度から事業実績評価を実施しています。

### 2 評価対象施設

(1) 名称

青葉区福祉保健活動拠点

(2) 所在地

横浜市青葉区市ケ尾町1169番地22

(3) 指定管理者

社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会

### 3 評価方法について

(1) 評価対象期間

令和5年4月～令和6年3月

(2) 評価期間

令和6年2月

(3) 評価内容

拠点の運営に関する事項について、ヒアリング及び事業実績評価用資料等に基づいて、評価を行います。

(4) 評価項目

令和5年度の評価項目については、別紙1のとおりです。

### 4 評価結果について

評価結果については別紙2のとおりです。

## 福祉保健活動拠点 事業実績評価 評価表

大分類	中項目	配点 (区評価者 2名)
1 場の提供	(1)場の提供を通じた関係性の構築・利用団体支援	20
	(2)拠点の利用促進に関すること	10
	(3)拠点のサービスの向上に関すること	5
	(4)利用調整会議等の開催	5
	小 計	40
2 ボランティア業務	(1)ボランティアに関する情報収集、分析、計画立案	10
	(2)ボランティアに関する広報、情報提供	10
	(3)ボランティアに関する相談、紹介	10
	(4)ボランティアに関する育成・支援・講座開催	10
	小 計	40
3 他の関連組織とのネットワーク	(1)関連組織及び地域との連携	5
	(2)地域の福祉保健課題への理解と協力	10
	小 計	15
4 ほか	(1)職員体制、育成	5
合 計		100

令和5年度 青葉区福祉保健活動拠点事業実績評価結果

【評価の考え方】

評価	内容
S	・特筆すべき実績・成果が認められ、事業の実績が優良な施設 (点数評価に換算すると概ね90%以上の得点の施設)
A	・事業の実績が良好であった施設 (点数評価に換算すると概ね60%以上90%未満の得点の施設)
B	・改善の必要性が多数認められ、事業の実績が良好でない施設 (点数評価に換算すると概ね60%未満の得点の施設)

施設名	指定管理者 (受託者) 名	評価	評価内容
青葉区 福祉保健活 動拠点	(社福) 青葉 区社会福祉協 議会	A	<p><b>【1 場の提供】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動団体がアフターコロナの新しいスタイルを模索している中、利用者懇談会等を通じて、新たなニーズ等を的確に把握できています。</li> <li>多くの登録団体の活動拠点であり、団体間の交流が新たな取組みにつながる可能性は高いため、引き続き交流の場を提供してください。</li> <li>・窓口満足度調査で高い満足度が確認できたことは、日頃のご尽力の成果かと思えます。寄せられたご意見について、拠点内ですっかり検証してから回答も含めて結果を掲示する予定とのこと、利用者の意見に真摯に寄り添った対応を行っていただきありがとうございます。</li> </ul> <p><b>【2 ボランティア業務】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ5類化後、ボランティアの需要・供給のニーズ把握、分析等もますます重要になってきています。</li> <li>ボランティア・市民活動分科会では、大学院生からの発表や、共通した課題への取り組みについて話し合う場を設定するなど、様々な工夫をされました。</li> <li>ボランティア活動を継続してくれる担い手の発掘は、すぐに成果があがるものではないとは思いますが、少しでもボランティアに興味を持って登録される方等への情報発信等も工夫していただきながら、効果的にボランティアのマッチングができるよう期待しています。</li> <li>・福祉教育支援に精力的に取り組み、区民からも「青葉区は福祉教育が盛ん」との声をいただいています。引き続きコーディネーター能力を高め、区民の期待に応えてください。</li> </ul> <p><b>【3 他の関連組織とのネットワーク】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生ボランティア交流会では、大学生の状況把握に努めながら、区内大学のボランティアセンターやサークル等との連携に取り組んでいただきました。</li> <li>また、コミュニティテラスと協力した活動や、区役所からのボランティア派遣に係る相談対応もしていただくなど、多様な機関と円滑に連携しながら業務を進めていただいています。</li> </ul>

		<p>引き続き関連組織や地域が協力連携できるよう支援をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・大地震への備えが強く望まれています。次年度は区・消防署と連携した震災対応訓練を検討してください。</li><li>・地福計画では、来年度から第5期地域福祉保健計画の策定に向けた検討を行っていくこととなりますが、引き続き区や関係機関と協力・連携を図りつつ取り組みを行っていただきますようお願いいたします。</li></ul> <p><b>【4 その他】</b></p> <p>職員育成については、法人内部の研修に加えて外部研修を受ける機会をつくっていただきました。</p> <p>また、定例ミーティング以外にも就業日報、ノート等を活用し、職員同士の連携の強化を図られています。</p> <p>地域や他機関との密な連携を必要とする業務のため、職員の方の日々のご苦勞は多いと思いますが、引き続き職員一人一人を大切にされた育成にご尽力をお願いします。</p>
--	--	---